

# ひまわり



令和4年 9月1日  
羽咋市立粟ノ保小学校  
校長 目ヶ谷 澄江  
2022年 第10号

## 2学期です！めあてをもってがんばりましょう！

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。この夏休みは大きな事故もなく、子ども達が元気に2学期を迎えることができ、教職員一同大変喜んでおります。

子どもたちの笑顔はまぶしく、子供たちの笑顔を見るとほっとします。

2学期は「実りの学期」です。学力や体力、そして豊かな心をさらに育むために、様々な取組を計画しています。

〈9月だけでも！〉9月9日（金）にはバス遠足があります。9月24日（土）には運動会があります。（雨天時：25



【サマースクールで2学期の準備をしました！】



2022/08/30 08:48

日）とても楽しみです。秋野菜の苗植えやイングリッシュキャンプ・授業参観等もあります。準備・参加等のご協力をお願いします。

元気な2学期になりますように、引き続き「早寝・早起き・朝ごはん」、感染予防へのご指導をよろしくをお願いします。

### 始業式の話（9/1）

……大変暑い夏でしたが、暑さに負けずによくがんばりましたね。みんなが元気に登校し、2学期を迎えることができ、大変うれしいです。さて、1学期の終業式に話したことを覚えていますか。「夏休みには Decision（意思決定）し計画を立て、communication 意思疎通（心の通い合い）を大切にして、passion 情熱をもち、充実した夏休みにしてください。がんばったら、がんばっただけすばらしい自分になります」という話をしました。

夏休み中に、自分の立てた目標を達成できたでしょうか。計画通りに充実した夏休みを過ごすことができましたか。

（例えば）頑張って練習した結果、泳げるようになった

人？ 泳げる距離やタイムが伸びた人？ 計算のスピードが速くなった人？

練習して、自転車に乗れるようになった人？

時間をかけて、自由研究に取り組み一生懸命に仕上げた人？

これからも、「がんばればがんばっただけのすばらしい自分」「なまけたら、なまけただけの残念な自分」になるということを忘れないで、挑戦し、努力して自分を高めていってください。

2学期が始まりました。2学期は1年で1番長い学期です。さわやかな秋は、勉強の秋・スポーツの秋・読書の秋と呼ばれている通り、いろいろなことにがんばれる季節です。

2学期には、運動会や校内マラソン大会・読書感想文コンクールや硬筆書写コンクールなどがあります。授業参観や教育ウィークの学校公開も予定しています。

このように2学期はみなさんの頑張りを発揮する機会がいくつもあります。ぜひ一つ一つの行事や取組に自分の目標を持ち、目標達成に向かって頑張ってください。毎日コツコツと努力しましょう。……

——ご家庭でも励まし応援してあげてくださいね。ご理解とご協力をお願いします！——

## スクールカウンセラー研修

竹内SCに教員向けに「居場所のある学級づくりの理論と技法」という研修をしていただきました。○現代の子ども像：「人とのかわり体験不足」→・自尊心の不足・ソーシャルスキルの不足 ○居場所のある学級づくりに向けて：居場所の2条件→「ルール」「リレーション」 ○ふれあいづくりは「機織り理論」：縦糸は教師と子どもを結ぶ糸，横糸は子ども同士を結ぶ糸 ○ソーシャルスキルトレーニング（SST），構成的グループエンカウンター（SGE） ○よい教育プログラムの4条件等たくさんのことを学習することができました。2学期からの学校生活に役立てたいです。



## 矢尾養護教諭より研修

1.食物アレルギー対応委員会(1)食物アレルギーとは(2)アナフィラキシーとは(3)食物アレルギーの病型(4)羽咋市における学校給食の対応(5)給食以外で配慮が必要な活動(6)緊急時の対応方法(7)エピペン使用方法 2.救急処置について 3.C4thでの健康観察について という盛り

だくさんの内容について詳しく説明してもらいました。大変良く理解できました。

## 奉仕作業，お疲れ様でした！

早朝より，お越しいただき作業をしていただきました。おかげさまで，大変きれいになりました。運動会練習等，2学期の学習活動を気持ちよく始めることができます。本当にありがとうございました。

当日都合が悪くて参加できなかった方々には，別の都合がつく日に草むしりをしていただいております。おかげさまで24日の運動会は気持ちよく行うことができます。子ども達のためにありがとうございます。



## コロナウイルス感染者への差別や誹謗中傷が起きないように！

石川県でも感染状況が増加傾向(高止まり)で心配です。ご家庭でも，感染予防及び差別や誹謗中傷防止にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

自殺予防教育実践講座の研修会より：「学校における自殺予防の進め方」という内容の研修会に参加しました。Ⅰ自殺予防を進めるための前提となる理解 Ⅱ児童生徒の自殺の危険にどう気づくか Ⅲ自殺の危険の高まった児童生徒にどう関わるか Ⅳ自殺予防教育の方向性と具体的展開の4つの内容がありました。驚いたことと・育てたい力について一つずつ紹介します。

### ○児童生徒の自殺の特徴

驚いたことは「死んだ人は生き返る」と思っている児童生徒が15.5%もいたことです。(長崎県教委の調査)ゲームの世界では死んでも生き返るということが影響しているのでしょうか？

○レジリエンス(Resilience)=[逆境,トラウマ,悲劇,脅威などに直面する中で,状況に適応していく心理的特性] ⇒ ぜひ、『レジリエンス』を育てていきたいと強く願っています。